



第56回九州地区手をつなぐ育成会 長崎県大会



第3分科会の様子



大会式典の様子

平成28年8月27日(土)、28日(日)の両日に亘り、長崎市にて、「第56回九州地区手をつなぐ育成会長崎県大会」が開催されました。

大会参加者1300名の内、沖縄県も20名の父母及び施設職員が参加し、前日の施設訪問も含めて有意義な体験をしました。

「障がいのある人もない人も共に生きる 平和で拓かれた社会の実現」の主題のもと、「がんばらんば 共にくらす 心豊かな明日(みらい)づくり」のスローガンで開催された今大会は、『「自分で決める」「自分で選ぶ」を支える意思決定支援とは』などの3つの一般テーマと、「はたらし続けるために」などの3つの本人部会で研究討議が行われました。

神奈川県津久井やまゆり

園の事件後、全国で初めての育成会ブロック大会という事もあり、亡くなられた19名の方への黙とうに続き、大会期間中は類無き悲惨な事件の検証や虐待への対応、人権擁護等についても、多くの議論が交わされました。

熊本・大分の災害報告に続き、全国手をつなぐ育成会連合会からの支援報告も行われ組織の大切さや必要性も感じることが出来ました。

また、永年にわたり障がい福祉にご尽力をいただきました、当大会にて受賞されました瀬嵩苗子さん、伊集泉さん、下地利恵子さんには心から感謝を申し上げます。

被爆地長崎の地で、改めて平和における命の尊さと障がいのある人の権利擁護について再認識できた意義深い大会となりました。

大会スローガン
がんばらんば 共にくらす
心豊かな明日づくり

手をつなぐ・うちな〜

知的な障がいのある人と共に
県育成会のHPにも掲載中

発行所
沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター内
TEL 098 - 882 -5727
FAX 098 - 882 -5720
E-mail: oki-iku@woody.ocn.ne.jp
HP: http://www.oki-iku.com/
発行人 理事長 田中 寛
定価 50円 (会費を含む)



表彰を受けた
下地氏・瀬嵩氏・伊集氏
おめでとうございます★

☆ 施設説明会の様子 ☆



会場で、長崎県市町村にある育成施設の見学・説明会が行われ、各施設の担当者から、施設の特徴や利用方法、入居希望者の条件などについて詳しく説明がありました。

また、各施設の見学も行われ、施設内での生活の様子や、利用者の様子などについて詳しく説明がありました。

この機会に、各施設の担当者から、施設の特徴や利用方法、入居希望者の条件などについて詳しく説明がありました。

また、各施設の見学も行われ、施設内での生活の様子や、利用者の様子などについて詳しく説明がありました。





九州長崎県大会 第1分科会に参加して

南城市育成会知念支部

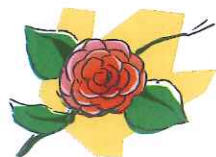
支部長 伊集泉



障害のある人を見た目の行動だけで気持ちを持ちを理解し勝た気になり勝手に決めつけ

る。それでは障害のある人の「意志」「意向」「考え」はどうやって支援できるのか？子どもの頃から、色々な経験を積みませ、支援する側も多くの情報を収獲し、情報提供する事を心がけ、選択肢を増やしていく。同じ目線に立ち一緒に考え、わかりやすく説明すると、心を開き笑顔になり、安心感が得られる。そこから意志決定につなげていく。それぞれに個性があり、人格が存在するという事。

大会に参加して「なるほど」と感じしたり、選択肢という事に関しては、狭かったかなと反省する部分であり、とても収穫のある研修会になりました。



九州長崎県大会 第2分科会に参加して

北部心身障がい児者親の会

玉城 千鶴



今回九州地区長崎県大会の第2分科会の「権利擁護」について考えるに参加さ

せていただきました。分科会で強く印象に残ったことは、自らの意志による自由な主張等ができ、それが侵害されないように保護し、支援するための制度があるという事を知り、親亡き後の心配が少し解消されたような気がしました。

また、今大会の開会式での、本人さんの意見や主張を聞き感動しました。しっかりと自分の意見があり、それを伝えることがでることのすばらしさを、地域へ持ち帰り、お話し、また本人さんたちの話もゆっくり聞ける環境を整えたと思います。

今大会に参加できたことを感謝します。



九州長崎県大会 第3分科会に参加して

那覇市手をつなぐ育成会

評議員 新垣 明



第3分科会では、鹿児島県手をつなぐ育成会の十島真理氏と、佐賀県手をつなぐ育成会の中島哲司氏の発表がありしました。

十島さんは、利用者の自立を目指す為、フィットネスボールやクッションマットを使ったりトレーニングが五体に効果があった実例の発表をされていきました。

中島さんは指導員としての8年間で廃止になった事業や新たに開始した事業の確保や工賃の大切さについて発表をされていきました。

発表を聴いて思ったことは、利用者一人一人の個性や体力に合った作業、ゆとりある作業、特技を生かした学習など、本人が自立を目指す事業所作り、工賃にこだわらないための行政改革、地域との触れ合い、本人の自立に向けた事業所にしてほしいと思います。



九州長崎県大会 本人部会で発表して

就労支援美ら風

幸地 小夏



私は今回初めて手をつなぐ育成会の大いに参加しました。

加で沖縄県の発表代表に選ばれて、うれしい気持ちの反面ふあんな気持ちもいっぱいでした。私が就職してがんばっていることや、将来の夢を発表するのです。

発表の練習を家がかぞくに見てもらいながら何度も読みました。

大会当日は緊張で、前日眠れず寝不足で発表の順番を待っていました。とてもとても緊張してきました。マイクを渡されいよいよ私の発表です。大勢の人が聞いている前でドキドキしましたが、発表する事が出来ました。少しひっかかりましたが、最後まで読み上げる事が出来ました。色々な経験が出来てよかったです。またいつか参加したいです。





審査員の皆様

写真上左から：

県教育庁県立学校教育課特別支援教育班稲田政博指導主事、県精神保健福祉会連合会山田圭吾理事、琉球大学吉田悦治准教授、県社会福祉協議会上間直子氏

写真下左から：県身体障害者福祉協会運天健事務局長、沖縄県障害福祉課那嶺武課長、県育成会田中寛理事長

平成28年度心の輪を広げる体験作文 &障害者週間ポスター審査会

平成28年度「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間ポスター」の審査委員会が、9月20日（火）沖縄県総合福祉センターにて開催されました。7名の審査員が、応募頂いた作文（43点）、ポスター（8点）を長時間に渡り審査し各賞を決定しました。

今回、体験作文小学生部門入賞者は5名、中学生部門6名、高校生・一般部門1名、ポスター小学生部門4名、中学生部門4名です。20名の入賞者の皆様、おめでとうございます。今後のご活躍を祈念致します。



28年度チャリティ ゴルフ大会

西原町の沖縄カントリークラブにて、好天の9月29日（木）、「平成28年度沖縄県手をつなぐ育成会運営資金チャリティゴルフ大会」が開催されました。

当日は、約150名の皆様に参加いただき、また多額のご寄付・賞品のご寄贈をいただくことができました。資金不足で心もとない運営の中で、温かいご支援をいただき心より感謝し、この資金は大切に有効活用させていただきます。有難うございました。



写真右…田中寛大会長
写真左…知花昌徳実行委員長

琉球新報への寄稿 沖縄県手をつなぐ育成会理事長 田中寛

琉球新報 9月24日（土）号掲載分

「障がい者との触れ合いを」

7月に相模原やまゆり園で起きた、比類なき惨劇の事件は2か月たった今、報道の減少を感じます。事件後、国は施設セキュリティ強化や措置入院制度の見直しへと走り、寄せられてくる多くの知的障がい者への激励の中には、少数ながら事件容疑者に共感する意見があることも、残念ながらつらく悲しい事実であります。

事件を風化させずに、悲しい事件を再発させないためには、障がいのある人の特性や環境を理解していただき、時間はかかるうとも共に支え合い生きていく「共生社会」の実現を目指して地道に進んでいく以外はないと思います。

障がい者理解には、「目隠し」や「車いす体験」など視覚や身体障がい者の「疑似体験」などがあります。

知的障がい者の疑似体験には「アラビア語で話しかけられた場合と同じですよ」など、普段は使用しない言語による聞き取りなどがあげられます。しかし、療育手帳を保持する知的障がい者の特性は多種にわたり、会話の厳しい最重度の方から、一般的に就労し、結婚、子育てと日常生活には何の支障のない状況で、外見ではほとんど障がい者と判別できない方もたくさんいます。

そのため障がいのある人の特性や状況を理解するには、社会生活の中

で、日常から係わりを持つ機会を増やしていく以外にはないと思っています。障がい者理解の促進のために地域にある障がい者施設や支援学校の行事に積極的に参加していただき、身近で声をかけ肌で触れあっていたきたいです。

10月2日（日）、沖縄市民会館で県内知的障がい事業所の利用者500余名による舞台発表があります。同15日（土）は、沖縄市泡瀬の県総合運動公園で、県内の施設・事業所利用する約2100名の知的障がいのある人のスポーツ大会があります。

どうぞ、会場に足を運び、多くの知的障がいのある人の明るい笑顔と躍動感あふれる姿に声援を送ってください。そして、障がいのある、わが子や兄弟の姿に、心から喜び感動の拍手を送る家族たちの現状の姿を理解してください。

長い人生の中で、誰もが「障がい者」になる可能性がありますが、「誰にでも幸せになる権利はあり、命の重さや尊さは平等である」。

私はいつもそう思っています。

※舞台発表、スポーツ大会の問い合わせは、
沖縄県手をつなぐ育成会
☎（098）882-5727



全国手をつなぐ育成会連合会・全国育成会事業所協議会 平成28年度全国事業所研修大会(岡山県大会)のご報告



シンポジウムの様子



シンポジストで参加：県事業所協議会田中寛会長

に 事あ向 りが体体ンふ 催28
つ大業ろ上さ方地系のボれ大さ年平
い会所う、らに域・課ジる会れ度成
てのあサ持につで報題ウ事はま全28
の最りー続、い安酬をム業約し国年
報後方ビ的地て心単検自所3た。事9
告はにスな域共し価証立づ5。業月
に熊つ体経生にてのし支く0所研
より、てや基・え活直つ法「の修
幕大も単盤就ましし、」総行テ加大会、
を分討価の労し、尊を合10―に
下地議改安援。厳踏支年マより、
ろ震を正定援。をま援間にお、「
しまよねの2内容、って障見害て「晴
した。事し点後、働が直福、れ
。業。ら見員の、くいし祉3の
所。の、も直の、事の(サ―分国、
被、さ支業あサ―科、笑
害、今援業るサ―ビスと顔
状、後るの所の人ビス全シあ
況、のでのあ達ス全シあ

「晴れの国、笑顔あふれる事業所づくり」

が つに義よ部いとるで をと関ど邸せ施 でもる殺は 最物軽命たの26らな
いこな障思うでうラに差もこ見。の係のをら設犯あ、だ傷いい悪を傷を凶知日1い何
者ののがが想な報よ―す別重のいそ対当異訪れを人るそこにさえかの使を落悪的未カ、と
がこるい(発道うの的度犯だの応局常れた解はこの身れ、に事つ負とな障明月あも悲
利とこ者戦想さな思考で重人し中に、行てほ雇そと犯のて命重件たうし事が、以の悲
用にとが争がれ言想え、複のてか議警動手かさのは人毛いあいともと、件い神上事し
すよを排に、て動には人障、ほら論察が紙、れ異シががくる障ののいほ。者奈が件く
るっ危除な戦いも感許権が障し何が、あを衆、常ヨ施よ様人がことうか入施川たが、憤
施て惧さる前るあ化しをいがいら集医り持議措なツ設だは間い。て劇26者で相たしに
設、すれとのがっさ難な者いもか中療、ち院置言クのつ、がが。はは人19発模。しに
や知るる真軍、たれいいに者ののし機施込議入動で元。想次あ 戦、が人生原7て堪
会的。つ国ことた。が対、だ教て関設む長院からある員かすと 後刃重がし市月かえ
会障 に先主の一とヒしす中。訓いかなやな公さらる

ご掛歩こい命ん成で 述こ常には雄江国会に うしいりはく あのをどがさてるの
理けんとののに会組知べそ者、先学福一知。の認
解てでな有重障連組織的らがもの著生、園最祉の生的す識、
をいた、無にい会るがて豊共中書(1914、1968)創設者で児呼、の障がさい者の、
願う。だ共し思のは全いる。社会でいける。障がいの者、の障がいの者、の障がいの者、
次多くと会別は、一國をその、ある、ある、ある、ある、ある、ある、ある、ある、ある、ある、
(保良 榮長) のびにるがのさ育者 と会健光

「障がい者施設殺傷事件を憂う」命の尊さは変わらない」
沖縄県手をつなぐ育成会理事 保良 榮長

(琉球新報9月2日(金) 号掲載記事)



「かりゆし結に感謝」



かりゆし結
野中 優紀

私の名前は野中 優紀です。昭和59年8月16日生まれです。

私は人と会話をする事がとても好きです。

男女問わず年齢も関係なく人と会話をする事が好きです。

性格は周りの人から話しやすい・明るくて気遣いがあると言われる。

負けず嫌いなので勝負に負けてしまったら

すぐに泣いてしまう時もあります。周りからはしつかり者と

言ってもらえるけど、本当はおつちよこちよいです。

かりゆし結での毎日の活動は、チラシ折り・ポスティング・調理・

介護施設の清掃作業ですが、中でも一番好きなのがみんなと一緒に

頑張れる清掃作業です。

かりゆし結に通って1年程経ちました。

A型として作業をしています。皆さんの事を教えてもらい

学びました。今後の目標は、かりゆし結で経験した事を活かし

人の役に立ちたいという気持ちがあります。

私は、パニック障害という病気だけど色々な人のサポートで

発作の回数も少なくなりました。

私はかりゆし結で出会えた人に感謝しています。

☆投稿募集☆

「私の声を届けます」コーナーでは
記事投稿の募集を随時行っています。
知的障がいのある「本人様の日頃の想い・
活動内容を多くの方に届けてみませんか？
お問い合わせは県育成会までお願いします。



理事通信

ー運営資金の調達についてー

理事 平田 実



育成会の財政が厳しいことはご承知のことと思います。主な収入源は①会費(13%)②受取補助金(33%)③事業収益(40%)④寄付金(10%)⑤雑収入(4%)です。そのうち安定収入の基幹である補助金が年々減額され財政を圧縮している訳です。26年度から27年度にかけては百三十万円、さらに今年にかけては九十七万円です。この二年間で何と二六六万円がごっそりと抜け落ちてしまいました。

さて、この穴埋めをどうしたらいいのでしょうか。財政委員会では議論を重ね、例年行っているチャリティーゴルフ大会に加え、今年からチャリティーボーリング大会を開催することにしました。しかし、とても減額分を補てんするには及びません。我々理事はひとり10名以上の賛助会員入会を目標としています。会員の皆さんも職場や友人に声をかけて賛助会員を増やしていけたらありがたいです。

チャリティーボーリング大会のチケットは各親の会の会長に配布してありますのでこぞって購入して一助頂ければと思います。

会員数は概ね一定しているので収入を増やすには事業を増やすしかありません。新規事業を何か考えなければいけない時期に来ていると思います。柔軟な発想を持った会員の皆さんの知恵をお借り頂ければ幸いです。

理事長行事報告 9月

- ★9月3日(土)〜4日(日) 岡山県 全国事業所協議会研修大会
- ★9月20日(火) 県総合福祉センター 心の輪作文・ポスター審査会
- ★9月21日(水) 沖縄市民会館 文化祭り会場打ち合わせ
- ★9月29日(木) 西原町 チャリティゴルフ大会
- ★9月30日(金) 沖縄市社協 青年教室勉強会

理事長行事予定 10月・11月

- ★県外 10月22日(土)〜24日(月) 岩手県 第16回全国障害者スポーツ大会

★県内

- ★10月2日(日) 沖縄市民会館 第21回育成会文化祭り
- ★10月5日(水) 県庁 ゆうあいスポーツ大会職員説明会
- ★10月12日(水) 県総合福祉センター 全国障害者スポーツ大会説明会
- ★10月15日(土) 県総合運動公園 第25回沖縄県ゆあいスポーツ大会
- ★10月27日(木) 沖縄市 沖縄市市民活動交流センター講演会
- ★11月10日(木) 口腔保健医療センター 歯科SUN会議

★10月15日(土)は

沖縄県ゆあいスポーツ大会です。皆さん、是非応援にお越しください！
場所…県総合運動公園
開始…午前10時より

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長…田中寛
事務局…高原 奈々・赤嶺 優香

田中理事長のゆんたく広場

7月の比類なき惨劇のあった津久井やまゆり園の事件から2か月が経過しました。

その後、知的障がいのある人や家族が障がいのある人の命の尊厳や社会生活に対して、多くの不安を抱えていることに対して、全国手をつなぐ育成会連合会では「手をつなぐ9月号」にて、ご本人を中心とした家族写真や全国の育成会会員より募集し掲載しました。

その事は9月23日のNHKニュース9にて報道されましたのでご存知の方もいると思います。本人を中心とした約300枚の笑顔あふれる写真で埋め尽くされた紙面の中からは、家族の深い愛情や絆と共に、命の躍動感があふれています。

今、私たちがなすべきことは、同情が全く必要のない笑顔の本当の意味を、社会の中で理解していただくことかもしれません。

「手をつなぐ」配布募集

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。

お申込みご希望の方は、育成会まで一度ご連絡下さい。
年間購読料 3,800円



28年度賛助会員

敬称略

個人		個人	
棚原	真澄	平良	節子
砂川	加代子	山川	まり子
宮國	泰雄	小笠原	文子

※未掲載の方は第144号にてご紹介致します。



書籍販売のご案内

「あたらしいほうりつの本」は障害のある人が地域で暮らしていくために必要なサービスを、できるだけ分かりやすく紹介した書籍です。購入ご希望の方は育成会までご連絡下さい。

予約受付中



価格：税込1,296円
(郵送料振込手数料は実費となります)



沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみてくださいね！！
育成会HP: www.oki-iku.com



賛助会員

加入のお願い

平成28年度のスタートを切り、事業が開始しております。昨年同様、沖縄県手をつなぐ育成会へのかわらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

★★★ 賛助会員の趣旨 ★★★
沖縄県手をつなぐ育成会は、知的に障がいのある子を持つ親等を中心に結成され、「知的障がい者(児)の心豊かな暮らし」、「社会が障がいの有無に係わらず相互に人格と個性を尊重し合う共生社会」の現実を目標に活動しています。

その目標の下、知的に障がいのある人の自立と社会参加を推進するため、育成会文化祭り、沖縄県ゆあいスポーツ大会、研修会、本人活動支援事業等多く事業に取り組んでおります。

当会の趣旨にご賛同いただき、活動の資金的なご支援をお願い申し上げます。

- ★賛助会員 個人…1口 千円
- ★特別会員 企業・団体…1口 5千円
- ★琉球銀行・石嶺支店(普) 444100
- ★沖縄銀行・石嶺支店(普) 1521721

♪連絡先…沖縄県手をつなぐ育成会
Tel 098(882)5727
♪申込書は県育成会HPからもダウンロード可能です。是非ご利用下さい。